

# NGO・世界の子どもたちを貧困から守る会

NGO・世界の子どもたちを貧困から守る会は、2000年4月に設立されました。人間社会では、一番の弱者は子ども、であるとして活動の基本としました。世界には貧困であるがために、生命や教育の維持が困難をきわめている子どもが大勢います。この子たちをなんとかしなくては、というのが活動の原点です。出来ることから進めよう、と皆さんからお知恵とご支援を頂きながらコツコツ進めています。

大きなことは出来ませんが、皆さんからご提供頂いた学用品、絵本、教材をベトナム、インド、ケニア、そしてネパールには農業本も送っています。目標は1万冊。さらに、ネパールの山間僻地へはリュックに本などをいれて徒歩で訪問、読み聞かせ活動を行いました。この活動にアルシュさんにも経済的援助を頂き着実に成果をあげています。

また、思いやりの心を育てる小学生対象の絵画・作文コンクールを6回実

施しています。テレビを通して、海外で電気もテレビもない地域があることを知って、子どもたち自身がなんとかしなければ、の意識の変化を期待して実施。審査委員長として、アグネス・チャン氏を始めとした方々にお願いし、快く引き受けて頂きました。

これまで韓国スタディツアーを2度ほど実施しました。観光地とは違うコースを設定し、元従軍慰安婦だった方々が居住しているナ

ヌムの家訪問、韓国の独立までの歴史を紹介した独立記念館、韓国のNGO訪問などです。10月にはネパールへ行きます。ネパールの方に綿密な日程表を作成して頂き実施にこぎつけました。趣旨は、自立を目指す女性たちが働く現状、見学と交流です。

また、常時、中学・高校生の訪問を受け入れており、この8月名東高校生が、貧困と教育をテーマに来訪しました。

(廣田善吾)



読み聞かせに真剣なネパールの子もたち